

| | |
|------|--|
| 教育目標 | 1 進取の気性に富み、豊かな心と健やかな身体を持った人間を育成する。 |
| | 2 真理を深く追求し、豊かな創造力と力強い実践力を持った人間を育成する。 |
| | 3 国際的な視野を持ち、地域の産業や文化を理解するとともに、その将来を担う人間を育成する。 |
| 重点目標 | ① 全校登山やアジアアフリカ難民支援運動など岳陽の学びの4本柱を通じて、主体的に生きる生徒を育てる。 |
| | ② 基礎学力の向上を図るとともに、様々な進路選択に対応する学びを保証する。 |
| | ③ 多様な他者を受け入れ、互いを尊重する豊かな心を育み、いじめのない安心安全な学校をつくる。 |

| | | 具体的目標 | 分掌 | 達成状況 | 達成度 | 課題・改善策 | 評価 |
|------|-----------|--|--------------|------|-----|--------|----|
| 教育活動 | 学習指導・進路指導 | 日々の学習や進路に関する主体的に取り組む姿勢を支援し、自らの進路実現に向けて適切な情報を提供する。 | 進路指導 学習指導 | | | | |
| | | 進路探究や自主性、社会性を養う集団での体験的な学習に対する取り組みを支援する。 | 2学年 | | | | |
| | | 英語スピーチコンテストを通して、相手にわかりやすく効果的に伝わるよう、自分の考えを表現する能力を身につけられるよう支援する。 | 英語科 | | | | |
| | | 海外留学生との交流を通し、国際的な視野を持ち、地域の産業や文化を理解する。 | 教務 | | | | |
| | | 故郷の山に登り、故郷の山を知ることで故郷を愛する心を育む。また友と助け合い励まし合いながら山に登ることで、仲間意識を高める。 | 登山委員会 | | | | |
| | | アジアアフリカ難民支援運動を通して、地域の課題や国際的な課題について考える支援をする。 | 各学年 | | | | |
| | | 探究活動を通じた主体的な学びによって、実社会への関心を深める機会を支援する。 | 学習指導 | | | | |
| | 重点目標② | 校内の情報センターとして、教科横断的・協働的に展開される生徒の学習支援をする。 | 図書館 | | | | |
| | | 思考力・判断力・表現力を育てるために主体的・対話的な学習活動の研究、推進をする。 | 各教科 | | | | |
| | | 生徒一人ひとりが社会との関わりを意識した進路目標を設定し、その実現に向けた取り組みを支援する。 | 各教科 各学年 | | | | |

| | | 具体的目標 | 分掌 | 達成状況 | 達成度 | 課題・改善策 | 評価 |
|------|--------------------|--|--------------|------|-----|--------|----|
| 教育活動 | 学習指導・進路指導 重点目標② | ICT機器を利用した進路情報の提供を心掛け、進路に関するデータの分析や集計に有効に利用する | 進路指導 学習指導 | | | | |
| | | 探究的な学習を通じて主体的に取り組む姿勢を養い、自らの進路実現に役立てる | | | | | |
| 教育活動 | 生徒会活動 重点目標③ | 学校行事を通して、他者と主体的、協働的に学ぶ姿勢を育む。 | 各学年 | | | | |
| | | クラブ、委員会、文化祭活動を通して、他者への理解を深め、主体的に活動できるよう支援する。 | 生徒会 | | | | |
| | | 思いやりを持って他者と関わったり情報を発信したり出来る心の豊かさを育てる。 | 各学年 | | | | |
| | | 生徒の状況をきめ細やかに把握して対処する。また、生徒の人権意識の向上を図る。 | 各学年 生徒相談 | | | | |
| 学校運営 | 安心安全な学校 | ③ 自他を大切にし、主体的に安心・安全・健康的な生活を送ることが出来る生徒を育む。 | 各学年 | | | | |
| | | いじめの無い、安心安全な学校生活を過ごせるよう関係部署との連携した対応を行う。 | 生徒指導 | | | | |
| | | 不登校や特別支援の必要な生徒へ対応すると共に、職員への理解を深めるために職員研修を実施する。 | 生徒相談 | | | | |
| その他 | その他 | 非違行為防止に対する意識を高めるため職員研修を行う。 | コンプライアンス委員会 | | | | |
| | | 3つの方針を通して、本校のあるべき姿を明確にし、魅力ある学校作りを推進する。 | ビジョン委員会 | | | | |
| | | 職員相互に授業見学をし、ICT(BYODを含む)の活用方法を研究する。 | 教務係 | | | | |

達成度 100%:A 80%:B 50%:C 30%:D 20%未満:E

評価は職員による5段階評価の平均値より算出。

4.5以上:A 4.0以上:B 3.0以上:C 2.5以上:D 2.0未満:E